

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



2019/09/11

▲川南保育園 暑い中にお植えるのに頑張りました。



2019/09/11



2019/09/11

花は、心に笑いと涙をくれる。
花は怒ったり、声を出したりしない。
いつも動かなで、子供たちか一生懸命走り回り、とんだり、踊ったりしているところをいつも、だまて見ているよ。
花が声を出したはずのことが出来た。青い洋服を着ることは出来るのだ。花にみんなど朝おはようと言ってくれて、あーいさーんして、さーい。

花育プラスワン活動



2019/09/12

「静岡の由比でアジ漁の漁師が偶然に深く入れた網に大量のサクラエビがかかったのが、駿河湾のシノ波に水城の捕獲であるサクラエビの漁は一エビの漁船には三春のほかに秋も行われている。不漁の原因としては例年より低い海水温が疑われている。その一方で駿河湾に流氷が大量に湧き出し、近年の不漁の原因は注目する向きもある。



2019/09/12



藤池保育園

2019/09/12